

**第4期(2006年度)SSCS (Small Schools for Civil Society)
インターンシップ奨励プログラム
活動カリキュラム(2006年6月～2007年6月)**

団 体 概 要

記入日2006年2月

団体名	特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター
代表者・連絡担当者	代表者 加藤 哲夫 連絡担当者 紅邑(べにむら)晶子
団体住所等	〒980-0804 仙台市青葉区大町2-6-27 岡元ビル4F 電話：022-264-1281 FAX：022-264-1209 E-mail：minmin@minmin.org URL：http://www.minmin.org/ 連絡のつく曜日・時間帯：月～金曜日9:30-18:30
設立時期	1997年11月設立

団体の活動目的と活動内容

仙台・宮城における市民活動団体の活動促進・支援を目的として、主に市民活動団体の活動基盤の整備を様々な自主事業を通じて行っている、民間の中間支援組織。また、3つのセクター間(NPO・行政・企業)の連携を深めるための事業提案や協働事業を実施している。主な活動としては、1999年に受託した仙台市の施設「市民活動サポートセンター」の管理・運営。企業との連携により、企業の資源をNPOに提供する仕組み「サポート資源提供システム」の運用。市民ファンドとして開設された「みんなんファンド」の運用。

活 動 カ リ キ ュ ラ ム

活動名	せんだいICARES2006
主な活動場所	せんだい・みやぎNPOセンター事務局
最寄駅と駅からの距離	市営バス晩翠草堂前から徒歩3分
スケジュール	<活 動 な ど> (カリキュラムは、状況や事情により変更になる場合があります)
2006年6月17・18日 <<前期>>	事前研修会・入校式 インターン開始 せんだい・みやぎNPOセンターについての研修 せんだいICARESについてのレクチャーと担当業務の確認 せんだいICARES2006の準備(パンフレット制作・実行委員会の管理など) せんだいICARES2006オープニングイベントの実施 せんだい・みやぎNPOセンター総会などのサポート
2006年11月頃 <<後期>>	中間研修会 せんだいICARES2006フィナーレの実施 せんだいICARES2006の報告のまとめ せんだいICARES2007の準備 せんだいICARES以外の事業のサポート
2007年6月	修了報告会(4期) / 入校式・事前研修会(5期)
総括的な受け入れ指導者名(スーパーバイザー)：紅邑 晶子	
日常的な受け入れ担当者名(メンター)：遠藤 孝志	

インターンに期待すること

チャレンジ目標を明らかにして、作業者ではなく仕事人として積極的に関わる姿勢。文章力、読解力、パソコンスキル(Word/Excel,HP作成など)事務作業能力、コミュニケーションスキル。

活動日・活動時間についての希望

基本的には、月 金 10:00-18:00、週1日-2日。
但し、事業の実施状況により通常の活動日・活動時間外で活動していただくことがあります。

団体の活動を理解するために役立つと思われる資料や情報

当センターのホームページ

せんだい・みやぎNPOセンターの仕事

仙台市市民活動サポートセンターの軌跡

市民の日本語(ひつじ書房発行)当センター代表理事加藤哲夫著

せんだいICARES2005パンフレット

* ~ は仙台市市民活動サポートセンターにて貸し出し図書として扱っています。 は当センターでも販売しています。 は当センターで差し上げています。

その他

当センターは、市民活動団体の活動基盤を整備し、その活動を促進する事を目的とする中間支援組織といわれる団体です。NPOと市民、NPOと企業、NPOと行政、NPOとNPOの間をつなぐ面白さを体験できる場所だと思います。いろんな機会を提供することが可能だと思いますが、一方で、インターン生がどんなことをわたしたちの団体に提供できるのかということも、重要なファクターだと考えています。当センターについてしっかりと情報収集をして、「われこそはよきパートナーである」という方との出会いを期待しています。

先輩からのメッセージ

林 真紀(はやし まき)第2期インターン 宮城大学1年(参加当時)

1年間のインターンは長いようでとっても短い!

それくらい、私を超えられるチャンスがたくさんあります!じっくりと積極的に取り組んだものは、毎日が記念日のごとくなよりの価値になりますよ。学校にはない、見て感じられる大事なものを得て、実のある『DOG YEAR』にしてください。

そんなみなさんの心強いサポートになるよう私もお待ちしております。

先輩からのメッセージ

杉本 隼人(すぎもと はやと)第3期インターン 宮城大学大学院1年

企業だけでは体験できない、NPOならではの醍醐味がこのプログラムには凝縮されています。また、多くの方々との出会いを通じ「仕事をする」ということに限らず、自分が「いかに生きるか」ということについても学ぶことができます。この地域のために何かをしたい、という想いがあればそれを形につなげることができるチャンスがここにはたくさんあります。ぜひここで、想いを形にする第一歩を踏み出してみてください。